

2026 年 10 月 14 日

報道関係各位

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」 第 9 回 PASE AWARD 授与式を開催、5 団体を表彰

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan、会長：ジョンポール・プリシーノ）は、患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の第 9 回受賞団体として下記 5 団体を選出したことを発表しました。EFPIA Day 2026（10 月 13 日-14 日開催）のプログラムの一部として 10 月 13 日に帝国ホテル 東京で開催した授与式において受賞団体を表彰するとともに、各団体の活動支援を目的として総額 250 万円の助成金を贈呈しました。授与式では、最終審査で最も高い評価を得た強皮症患者会 Linkage が、受賞活動計画「患者が変われば医療が変わる～Q&A 集活用ガイドでSDM の推進」を発表しました。



第9回 PASE AWARD 受賞団体

受賞団体名	受賞した実施計画
特定非営利活動法人がんサポートかごしま	がんと移動プロジェクト ～集約化時代の患者負担を見える化し、医療につなげる～
強皮症患者会 Linkage	患者が変われば医療が変わる～Q&A 集活用ガイドで SDM の推進
一般社団法人精神障害当事者会ポルケ	精神障害のある人の診療ガイドライン参画推進事業
一般社団法人日本希少がん患者会 ネットワーク	希少がん患者の体験調査 2026-2027 ～医療や情報へのアクセス・意思決定・日常生活の課題を明 らかにする～
特定非営利活動法人パンキャンジャパン	患者の経験を未来の命につなぐ ～膵臓がん PED プロジェクト ～

PASE AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が医療制度に適切に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展することを目的に、EFPIA Japan が 2017 年から実施しているプログラムです。本年度は「ヘルスケアと医療環境の改善を目指した患者団体活動 ～つながる・ひろがる～」をテーマに活動計画を公募し、7 月 3 日までに 16 団体から応募がありました。書類による一次審査と、プレゼンテーションおよび質疑応答による最終審査を経て、5 団体を選出しました。

PASE AWARD は 2023 年度より、法人格を持たない患者団体や患者支援団体にも応募資格を広げ、助成金を応募団体の年間収支予算の 50%を上限として、最大 50 万円、最小 15 万円と規定し、団体規模に応じた助成金を提供しています。

最終審査の選考委員は以下の通りです。

審査委員長

中山 健夫先生（京都大学医学部 健康情報学教授）

審査委員

高山 智子先生（静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科教授）

井上 祥先生（横浜市立大学 研究・産学連携推進センター 特任教授・株式会社 GENOVA 取締役執行役員）

ジョンポール・プリシーノ EFPIA Japan 会長（ノバルティス ファーマ株式会社）

マーク・ハッソン EFPIA Japan 副会長（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）

菊池 加奈子 EFPIA Japan 副会長（ユーシービー・ジャパン株式会社）

小谷 啓輔 EFPIA Japan 理事・患者支援委員会スポンサー（ノボ ノルディスク ファーマ株式会社）

内田 大介 EFPIA Japan ガバナンス・法務委員会 委員長（サノフィ株式会社）

EFPIA Japan 会長のジョンポール・プリシーノは、次のように述べています。「第 9 回 PASE AWARD に応募いただいたすべての患者団体にお礼申し上げます。患者さんを取り巻く医療環境の変化に伴い、患者団体の果たす役割は大きく、また多岐にわたっています。EFPIA Japan では今後も医療環境の発展に寄与する患者団体への支援や協働を進め、交流を深めていくことで、「患者さん中心医療」の実現に向けて尽力していきます。」

■ EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

PASE についての詳細はリンクをご参照ください。

<http://efpia.jp/pase/index.html>

■ 一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について <https://efpia.jp/>

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 23 社が加盟しています。2025 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場売上の約 32.4%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

■ 欧州製薬団体連合会（EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 36 の業界団体、欧州で活動する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業（SME）の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

■ 報道関係者のお問い合わせ：

伊東 幸美

EFPIA Japan 広報部会 PASE 担当

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-1-21

msb Tamachi 田町ステーションタワーS

アツヴィ合同会社

TEL: 03-4577-1112

Email: yukimi.ito@abbvie.com

金田 真由美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-3-1

麻布台ヒルズ 森 JP タワー

メルクバイオフーマ株式会社

TEL: 070-8821-5436

Email: mayumi.kaneda@merckgroup.com